

## 外観



橋上駅舎と自由通路のデザインコンセプトは、「高山らしさ」。落ち着いた端正なたたずまいを持つ高山の街に溶け込み、長く親しまれるよう景観との調和を図っている。

## 橋上駅舎（2F）トイレ入口



駅改札内コンコースにある2Fトイレ。大きな窓に面した開放的なトイレエントランスには「木の国・飛騨高山」にふさわしく、飛騨産のヒノキを採用。

## 自由通路（1F）女性トイレ



幅広い年代の利用者が使いやすいように配慮し、手すりやベビーチェアを設置。男女トイレともに、幼児の利用にも配慮し、幼児用補助便座を各1ヶ所設置している。

## 自由通路（1F）男性トイレ



小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラフロアを採用。

## 橋上駅舎（2F）女性トイレ 洗面・大便器ブース



洗面コーナーは、ドライエリアに小物を置くことができるツインデッキカウンターを採用。写真手前側は、大きな手荷物を置く荷物棚を設けたパウダーコーナー。足元には、寒気に備えた、暖房用ヒーターを設置。

## 橋上駅舎（2F）女性トイレ 大便器ブース



男女トイレすべてのブースにウォッシュレットを設置し、外国人観光客に配慮して、多国語表記の使い方をラベルを掲示している。いたずら防止用のコンセントカバーも取り付けている。

## 自由通路（1F）入口 多機能トイレ



2F多機能トイレ仕様をベースに、さらに多目的シートを備え、より重度な障がい者にも対応できる設備を備えている。

## トイレ案内図



1F・2Fともに初めての利用者にとっても、トイレ内部の設備がわかりやすく確認できるよう、トイレ入口に大型の案内図、触知図を掲示している。

## 橋上駅舎（2F）男性トイレ 全景



ホワイトカラーが基調の清潔感のあるトイレ空間。小便器の間には、傘や手荷物が掛けられるフックを取り付けている。トイレに入っすぐそばには、旅行者に配慮し、大き目の荷物棚が設置されている。

## 橋上駅舎（2F）多機能トイレ



車いす使用者やお子様連れ、オストメイトなど、さまざまな使用者に対応できる設備を完備している。

## 建築概要

名称	JR高山本線 高山駅
所在地	岐阜県高山市昭和町1丁目22-2
施主	<自由通路> 高山市 <橋上駅舎> 東海旅客鉄道株式会社
設計	東海旅客鉄道株式会社 建設工事事務所 ジェイアール東海コンサルタンツ株式会社
デザイン監修	株式会社 内藤廣建築設計事務所
施工	高山駅改築工事共同企業体 (ジェイアール東海建設株式会社・株式会社熊谷組)
供用開始	2016年10月

## 水まわりの特長

### <施設の概要>

飛騨の小京都と称され、美しい街並みを有する岐阜県高山市。JR高山駅は、国内外から年間400万人以上の観光客を迎える、飛騨高山の玄関口である。今回の改築工事で、橋上駅舎と自由通路を一体整備し、東西どちらからも駅を利用できるようになった。デザイン的にも、落ち着いた端正なたたずまいを持つ高山の街に溶け込み、長く親しまれるよう景観との調和を図った「高山らしさ」を十分に表現した駅舎となった。

### <トイレの特長>

高山市が所有する1F自由通路トイレ、東海旅客鉄道株式会社が所有する2F橋上駅舎トイレともに、トイレ空間は、ホワイトカラーを基調とした明るく清潔感のある空間。幅広い年代の利用者が使いやすいように配慮し、手すりやベビーチェアを備えている。寒冷地域であることから、利用者の快適性に配慮し、トイレ内に暖房用ヒーターを備えている。また、利用者からのご要望により、すべてのトイレにウォッシュレットを設置。多機能トイレには、車いす利用者やオストメイトの方々も安心して利用できる設備を整備している。